

サポステ通信 12月号



あなたの就労を支援する
サポートステーション沖縄の広報紙

日	月	火	水	木	金	土
11月28日	11月29日 PC基礎講座	11月30日 少人数 コミュニケーション セミナー	1 ■畑へ行こう！ □高校訪問 □アウトリーチ	2 PC基礎講座	3 若者自立 プログラム体験	4
5	6 PC基礎講座	7 少人数 コミュニケーション セミナー	8 ■畑へ行こう！ □高校訪問 □アウトリーチ	9 □高校訪問 □アウトリーチ	10 若者自立 プログラム体験	11
12	13 PC基礎講座	14 少人数 コミュニケーション セミナー	15 ■畑へ行こう！ □高校訪問 □アウトリーチ	16 PC基礎講座	17 若者自立 プログラム体験	18
19	20 PC基礎講座	21 少人数 コミュニケーション セミナー 朝食クラブ	22 ■畑へ行こう！ □高校訪問 □アウトリーチ	23 「天皇誕生日」	24 若者自立 プログラム体験	25 保護者 勉強会
26	27	28	29	30	31	1月1日
← 年末、年始休業 →						

※年末、年始にともないまして、12月27日～1月5日までお休みです。ご了承下さい。

●就職相談

●履歴書・職務経歴書の
のづくり方

自分をよりよく理解して、社会へ向けたアピールの仕方を身につけてゆきます。予約制で随時開催。まずはお問い合わせください。

H21実績
96回実施
384人参加



●「朝食くらぶ」

毎月第4火曜日11時～14時開催。食材費で200円、一品持ち込みで無料です。お食事・交流・情報交換の場所です。相談のきっかけ、サポステ施設利用のきっかけとしてもご利用ください。

都合により今月は
12月21日(火)実施。

H21実績 24回実施
毎回20名程度参加



●「保護者勉強会」

今月は仮の予定です。お問合せ下さい。

臨床心理士を中心に月に1度、指定の日時と場所で開催。ひきこもりなどの問題を抱える保護者を対象に、子どもの心の状態を理解し、対処法を知っていただくもの。終了後はティームが催され、同じ問題を抱える保護者同士が交流することで保護者の不安解消につながります。

H21実績 24回実施 毎回20名程度参加

○少人数

コミュニケーションセミナー

毎週火曜日10時～12時開催。少人数、7名程度を随時募集。キャリアコンサルタント・ビジネスマナー講師がやさしく対応します。少人数で安心スタート。

H22に新規スタート



●農業体験「畑へ行こう！」

毎週水曜日、10:00-12:00に開催。畑で簡単な作業をしながら仲間との自然なコミュニケーション。畑の様子を眺めるだけでもOKです。素晴らしい気分転換になります。

ローゼル レタス 島バナナ
島らっきょう たまねぎ
パッションフルーツ からし菜
ツタンカーメンのえんどうまめ
などなど

H21実績 50回実施 306人参加



■若者自立プログラム体験

旧「若者自立塾」である「合宿型若者自立プログラム」の訓練や体験学習などを体験できるプログラム。ちょっとした見学も受け付けております。参加者や内容の調整がございまして、あらかじめご連絡下さい。

H22に新規スタート

□ 高校訪問 アウトリーチ □



不登校のまま中学を卒業した人、進路未定のまま高校を卒業した人、高校を休学した人・中退してしまった人々を対象に相談員が学校や自宅へ足を運んで相談を実施します。基本は水曜日に実施しますが、ケースに応じて調整可能です。

サポステのセミナーは全て無料です。まずは 098-989-4224 サポートステーション沖縄までご連絡下さい。

●サボステってなに？



地域若者サポートステーション（愛称：「サボステ」）は、働くことについてさまざまな悩みを抱えている15歳～39歳くらいまでの若者の皆さんが就労に向かえるよう、多様な支援サービスを提供しております。サボステは、厚生労働省からの委託を受けた全国の若者支援の実績やノウハウのあるNPO法人、株式会社、社団法人、財団法人、学校法人などが実施しており、平成22年度は全国100か所に設置されています。

サポートステーション沖縄は、社団法人日本青少年育成協会が実施団体です。

●利用対象は？

15歳～39歳で学校を卒業・中退後、あるいは離職後、しばらく職についていない若年層です。不登校、ひきこもり、高校に入ったけれど休学、留年中等で悩む保護者や支援関係者からの相談もお受けします。相談やセミナーなど、全て無料です。

●どんなサービスがある？

- ①キャリア教育カウンセリング：就労に向かうための相談 →保護者や知人、支援者からの相談も受け付けています。
→相談員の判断で適切な機関へのリファーも行います。
- ②心理カウンセリング →必要なときには精神保健福祉士によるカウンセリングが受けられます。
- ③アウトリーチ（訪問相談） →家から出ることのできない方は、相談員が訪問し相談を行うことができます。
- ④セミナー・シンポジウム →若者向け、保護者向け、支援関係者向けのさまざまなセミナーは全て無料です。

○サボステはみんなの居場所。おしゃべりや読書、散歩など、お気軽にご利用下さい。
※お茶・コーヒーなどの無料ドリンクサービスがあります。

●まずはサポートステーション沖縄までご連絡下さい。

サボステ利用で11月に就職（正規雇用）を決めることができましたY.O君（21歳）からお手紙をいただきました。彼は約1年にわたってじっくりと頑張りました。本人の希望があり、成功体験として紹介してよいということですので紹介させていただきます。

～ありがとう～

Y. O 君

今、言いたい言葉は“ありがとう”

私は、これまで中途半端な人生を送ってきました。

何をするにも途中で逃げ出し、家族に迷惑をかけ、目標の無いままの日々を過ごしてきました。ある日、ふと頭に浮かんだ言葉が、「ひきこもりを脱出しよう」。頭の中によぎりました。インターネットで「ひきこもり」と検索した結果サポートステーション沖縄にたどり着きました。相談員の先生に直接会うことになりました。このとき私の人生が変わりました。

元々、人見知りで人と会話をするだけで緊張し、しゃべられなくなるくらい大変でした。

でも、先生は優しく迎え入れてくれて私の悩みを親身になって聞いてくれました。

月日が経ち、先生から「基金訓練を受けてみたら？」という提案があり、あっさり受けてみました。内心は、怖くて逃げ出したいくらいの気持ちはありました。勇気を振り絞って受講してみたら、私と同じ悩みを持った人がたくさんいることに気がつき、自分はひとりではないことが分かりました。訓練の講師のある一言が、私に勇気を与えてくれました。

「相手にどう思われるかじゃない、自分がどう思うか」

基金訓練を終えて、目標の無かった自分は「就職したい」自分になりました。

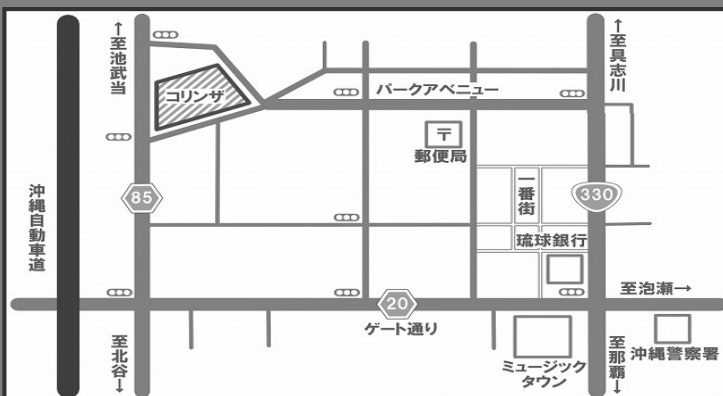
人見知りという大きな壁もなくなり、初対面の人へ自分から積極的に話しかけることができました。

「就職したい」という願いが通じたのか、私は県外で正社員という道を切り開く事が出来ました。もしも、私がサポートステーションに行っていなかったら、今の自分は無かったかもしれません。

私を支えてくれた先生方に心から感謝しています。

ありがとうございます

2010年11月4日



厚生労働省委託事業
サポートステーション沖縄

沖縄市中央2-28-1コリンザ3階

TEL: 098-989-4224

FAX: 098-989-4225

www.supportstation.info

OPEN : 月曜日～金曜日
10:00～18:00（祝祭日除く）